

各地区では、コロナ禍でも 様々な地域福祉活動が展開されています！！

令和 2 年度は、年度当初からの新型コロナウイルス感染症拡大により、各地区の様々な地域福祉活動が影響を受けました。

このような状況の中、各地区では、繋がりが途切れることなく、お互いの暮らしを気にかけて、また支え合うにはどうすればよいかなどを常に考え、地域の実状に合った様々な活動を展開しました。

令和 2 年度各地区での活動事例

【富士川地区】

◇三団体合同会議の実施(令和 3 年 2 月)

テーマ：緊急時連絡カードの活用と普及

自治会長、民生委員・児童委員、福祉推進員による合同会議を開催し、要援助者が緊急時に活用する「緊急時連絡カード」が全自治会に普及するよう話し合いました。



【春日地区】

◇三団体代表者等会議の実施(令和 3 年 3 月)

テーマ：みんなで考えよう春日地区のこれからのこと

地区自治連、地区民児協、地区社協の代表者により各団体の活動内容や地域課題等を共有しました。



【相生地区】

◇三団体等代表者合同会議の実施(令和 3 年 2 月)

テーマ：コロナ禍でのカラダ・ココロづくり

地区自治連、地区民児協、地区社協の代表者、地区内の地域密着型福祉施設代表者等によりコロナ禍で進める身体と心づくりについて話し合いました。



【新紺屋地区】

◇ふれあい交流グラウンドゴルフ大会の実施(令和 3 年 1 月)

普段顔を合わせる事のない自治会長や民生委員・児童委員、福祉推進員等を含めた地域住民によりグラウンドゴルフ大会を開催し、親睦や交流を深めました。

【朝日地区】

◇三団体合同会議の実施(令和 2 年 10 月)

テーマ：地域における見守り

自治会長、民生委員・児童委員、福祉推進員が三密を避け、朝日小体育館でグループワークを実施し、自治会毎の課題や情報の共有を図りました。



令和2年度は、中央ブロック地区にて2つのいきいきサロンが設立されました

1 朝日地区 湯本いきいきサロン（湯本自治会）

基本的な感染予防を徹底した上で、「カーリンコン」や「わなげ」等のレクリエーションを実施しました。



【カーリンコンの実施】

2 朝日地区 いきいきサロンあさひ（朝日町自治会）

朝日地区在住の三味線演奏ボランティアを招き、三味線演奏や三味線の基本的な知識を学びました。また、サロンの後半では、自宅で出来る簡単な体操をしました。



【三味線演奏と軽体操の実施】

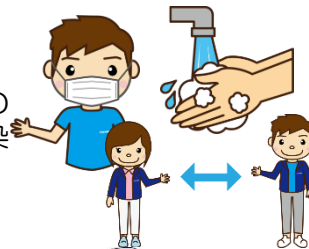
コロナ禍での地域福祉活動の紹介

新型コロナウイルス感染症の終息は未だみえません。このような中でも各地域では「工夫した地域福祉活動」が展開されています。

◇手紙や電話での声掛け・安否確認



◇マスク着用、距離の確保等基本的な感染予防をしての活動



◇三密を避けて介護・フレイル予防講演会の実施



◇屋外活動での交流・親睦



◇感染予防等を掲載した地区独自の広報誌発行



◇三密を避けていきいきサロンの実施



発行：社会福祉法人 甲府市社会福祉協議会 地域福祉推進課 地域福祉推進担当
中央ブロック担当 窪田敏一
住所：甲府市相生二丁目 17-1 甲府市役所南庁舎 1号館 3階
連絡先：055-225-2118